

## 国際学会

1. 5-Fluorouracil intra-arterial infusion combined with systemic gemcitabine for unresectable pancreatic cancer. Takamori H, Kanemitsu K, Tsuji T, Hirota M, Beppu T, Chikamoto A, Baba H ASCO 2006 Gastrointestinal Cancers Symposium (Jan26-28, 2006, San Francisco, USA)
2. Diagnostic criteria and assessment of severity for cholecystitis. Hirota M International Consensus Meeting for the Management of Acute Cholecystitis, and Cholangitis (April 1-2, 2006, Tokyo, Japan)
3. Synthetic siRNA targeting heatshock protein 105 induces the apoptosis of various cancer cells both invitro and invivo. Hosaka S, Baba H 2006 AACR Annual Meeting (April1-5, 2006, Washington, USA)
4. Autophagic cell death of pancreatic acinar cells in serine protease inhibitor kazal type3 deficient mice. Ohmuraya M, Hirota M, Baba H, Yamamura K Digestive Disease Week 2006 (May 20-25, 2006, USA)
5. What's new in the management of gastric cancer. Baba H Scientific Committee of the 17th World Congress of the IASG (May 25-28, 2006, Madrid, Spain)
6. Improved results in pancreatic cancer treatment with non-touch pancreatectomy? Hirota M The 38th meeting of the European Pancreatic Club Tampere (June 7-10, 2006, Tampere, Finland)

## 国内学会

1. 膵疾患診療における Controversial Points と我々の工夫. 廣田昌彦 講演 産業医科大学消化器・代謝内科講演会 (2006年1月16日、北九州)
2. 肝細胞癌に対する内視鏡外科手術の位置づけと長期成績. 増田稔郎、別府透、石河隆敏、杉山眞一、水元孝郎、高橋将史、今井克憲、林洋光、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 第16回熊本肝癌研究会 (2006年1月20日、熊本)
3. 進行肝癌に対する治療法の進歩. 別府透、石河隆敏、杉山眞一、増田稔郎、水元孝郎、高橋将史、今井克憲、林洋光、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 第16回熊本肝癌研究会 (2006年1月20日、熊本)
4. 馬場秀夫 講演 JFMC35-C1(ACTS-RC)説明会 (2006年1月21日、東京)
5. 消化器癌手術における血液製剤使用の最近の動向. 石河隆敏、別府透、馬場秀夫 特別講演 福岡労災保険指定病院協会アーベント (2006年1月24日、福岡)
6. 21世紀の消化器癌治療-現状と展望-. 馬場秀夫 特別講演 学術講演会 (2006年1月26日、鹿児島)
7. 肝細胞癌の外科治療-局所凝固療法と肝切除の積極的導入-. 別府透、石河隆敏、金光敬一郎、馬場秀夫 第1回 Kumamoto Clinical Oncology Meeting(K-COM) (2006年2月3日、熊本)
8. 消化器癌治療の現状と展望. 馬場秀夫 特別講演 消化器外科セミナー (2006年2月9日、札幌)
9. 末期癌・化学療法. 馬場秀夫 平成17年度後期日本消化器外科学教育集会 (2006年2月10日、横浜)
10. 消化器癌に対する治療成績向上を目指して. 馬場秀夫 特別講演 八代消化器カンファランス (2006年2月16日、八代)
11. 消化器がん治療の up to date. 馬場秀夫 特別講演 第161回熊本外科集談会 (2006年2月17日、熊本)
12. 廣田昌彦 コメンテーター 第7回侵襲と生体反応研究会 (2006年2月18日、東京)
13. 消化器癌に対する治療戦略. 馬場秀夫 特別講演 第4回術後合併症研究会 (2006年2月24日、北九州)
14. 消化器癌化学療法の新しい展開. 馬場秀夫 特別講演 第17回筑後DDF (2006年3月3日、久留米)
15. 消化器癌の化学療法 Up to date. 馬場秀夫 ランチョンセミナー 第39回制癌剤適応研究会 (2006年3月3日、福岡)
16. 切除非適応膵癌に対する 5-FU 肝膵局所動注および gemcitabine 全身化学療法. 高森啓史、金光敬一郎、辻龍也、廣田昌彦、別府透、石河隆敏、柴田宗征、近本亮、本村裕、新田英利、馬場秀夫 第39回制癌剤適応研究会 (2006年3月3日、福岡)
17. 抗癌剤による癌細胞のオートファジー誘導. 市原敦史、廣田昌彦、杉田裕樹、藤村美憲、大村谷昌樹、高森啓史、金光敬一郎、馬場秀夫 第39回制癌剤適応研究会 (2006年3月3日、福岡)
18. 消化器がんに対する診断・治療法の進歩. 馬場秀夫 講演 平成17年度熊本県がん検診従事者(機関)認定協議会胃がん・大腸がん検診従事者講習会 (2006年3月7日、熊本)
19. 進行・再発胃癌に対する逐次併用または同時併用化学療法の Randomized Phase II Trial:(TASC) 馬場秀夫、坂本純一、森田智視、前原喜彦 シンポジウム 第78回日本胃癌学会総会 (2006年3月9-11日、大阪)
20. JPO6-7 Detailed treatment strategy for early gastric can. Ishikawa S, Tabira Y, Miyanari N, Nozawa F, Honda S, Yamamoto K, Inoue M, Togashi A, Baba H 第78回日本胃癌学会総会 (2006年3月9-11日、大阪)
21. 腹腔内微小遊離癌細胞検出に基づいた胃癌腹膜播腫再発の予防的治療. 山本謙一郎、田平洋一、宮成信友、石川晋之、本田志延、井上光弘、富樫陽彦、馬場秀夫 第78回日本胃癌学会総会 (2006年3月9-11日、大阪)
22. 進行胃癌に対する TS-1+CDDP 療法 5例の検討. 富樫陽彦、宮成信友、田平洋一、野澤文昭、石川晋之、本田志延、井上光弘、馬場秀夫 第78回日本胃癌学会総会 (2006年3月9-11日、大阪)
23. 消化器外科学の新しい展開. 馬場秀夫 特別講演 第537回熊本眼科集談会 (2006年3月11日、熊本)
24. 消化器癌治療の最近の進歩. 馬場秀夫 講演 熊本県医師会医学講座 (2006年3月15日、阿蘇)
25. 大腸がん. 馬場秀夫 教育シンポジウム 第4回日本臨床腫瘍学会総会 (2006年3月17-18日、大阪)

26. Intraductal papillary mucinous neoplasm(IPMN)症例の診断と治療方針. 金光敬一郎、高啓史、近本亮、辻龍也、廣田昌彦、別府透、石河隆敏、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
27. 糖鎖合成阻害剤による転移関連糖鎖構造の発現制御と癌転移抑制. 廣田昌彦、柴田宗征、新田英利、高森啓史、辻龍也、金光敬一郎、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
28. Balloon-occluded, percutaneous and ipsilateral embolization can provide an excellent therapeutic efficacy for liver tumors serious complications. Beppu T, Ishiko T, Masuda T, Okabe K, Sugiyama S, Takahashi M, Koga Y, Takamori H, Hirota M, Kanemitsu K, Baba H 国際シンポジウム 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
29. A novel treatment strategy to prevent liver metastases and improve the prognosis of patients with advanced pancreatic cancer. Takamori H, Kanemitsu K, Tsuji T, Hirota M, Beppu T, Ishiko T, Shibata M, Chikamoto A, Motomura Y, Nitta T, Baba H 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
30. 当院の生体肝移植におけるドナー100例における検討. 石河隆敏、別府透、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
31. 膵癌細胞の増殖シグナルにおけるNOの役割. 杉田裕樹、廣田昌彦、金光敬一郎、市原敦史、新田英利、馬場秀夫、高森啓史 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
32. 大腸癌における浸潤転移機構からみた肝転移の予測. 野澤文昭、江上寛、宮成信友、石川晋之、井上光弘、富樫陽彦、田平洋一、本明宜彦、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
33. SM胃癌の治療方針-相対値(1,2,3)と絶対値からの検討とESDの是非. 石川晋之、富樫陽彦、井上光弘、野澤文昭、宮成信友、田平洋一、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
34. 膵癌肝転移形成におけるエラスターゼ活性の影響とそのインヒビターによる転移抑制効果. 柴田宗征、廣田昌彦、野澤文昭、杉田裕樹、前田圭介、市原敦史、大村谷昌樹、藤村美憲、新田英利、近本亮、高森啓史、辻龍也、金光敬一郎、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
35. ss胆嚢癌に対する肝外胆管切除の必要性に関する免疫組織学的根拠-特に胆管壁内リンパ管内微小転移に着目して-. 近本亮、新田英利、柴田宗征、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
36. 消化器癌待機的手術患者における免疫賦活用食品の周期的投与が術後感染症合併症に及ぼす効果に関する検討. 井上光弘、田平洋一、富樫陽彦、石川晋之、野澤文昭、宮成信友、本明宜彦、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
37. 肝細胞癌に対する経皮的凝固療法と鏡視下凝固療法の同時施行症例の検討. 平田貴文、増田稔郎、別府透、石河隆敏、杉山眞一、今井克憲、高森啓史、辻龍也、廣田昌彦、金光敬一郎、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
38. 膵癌細胞の細胞解離におけるシグナル伝達経路分子 extra-regulated protein kinase2 の関与. 富樫陽彦、譚曉冬、野澤文昭、高森啓史、金光敬一郎、江上寛、廣田昌彦、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
39. Glypican-3(GPC3)を標的とした肝癌再発予防における免疫療法の有用性. 小森宏之、本村裕、保坂征司、生田義明、原尾美智子、別府透、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
40. マウス高濃度酸素投与急性肺傷害におけるMCP-1/CCR2系の役割. 大熊利之、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
41. 胃粘膜組織の分化制御因子 Sox2 の翻訳後修飾による機能制御. 水流添周、赤星慎一、坂本快郎、渡邊すぎ子、馬場秀夫、中尾光善 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
42. 胃上皮内異型病変におけるIV型コラーゲン $\alpha$ 鎖の発現とその悪性度診断への応用. 池田公英 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
43. 部分的脾塞栓術(PSE)155例の長期成績. 高橋将史、増田稔郎、別府透、石河隆敏、杉山眞一、今井克憲、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
44. 急性膵炎におけるトリプシンレセプター(PAR-2)の炎症性病態への関与. 前田圭介 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
45. ヒト肝細胞癌ならびにメラノーマで高発現する癌胎児性抗原 glypican-3 を標的とした免疫療法モデルの研究. 本村裕 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
46. 癌胎児性抗原 glypican-3 を用いた肝細胞癌の診断および免疫療法による治療・予防モデルの検討. 生田義明、中面哲也、小森宏之、本村裕、保坂征司、別府透、西村泰治、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
47. 抗癌剤による膵癌・乳癌細胞のオートファジー誘導. 市原敦史、廣田昌彦、杉田裕樹、前田圭介、藤村美憲、大村谷昌樹、高森啓史、金光敬一郎、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
48. 膵癌の細胞解離におけるtight junction 蛋白 claudin-1 の関与とそのシグナル伝達経路の調節. 古賀宣勝、

- 譚曉冬、石川晋之、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
49. MP 胃癌における多変量解析を用いた再発危険因子の検討. 中村匡彦、石川晋之、山本謙一郎、富樫陽彦、野澤文昭、宮成信友、井上光弘、田平洋一、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
  50. ヒト各種癌で高発現する HSP105 に対する免疫療法のマウスモデル. 原尾美智子、中面哲也、生田義明、保坂征司、本村裕、小森宏之、西村泰治、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
  51. 急性膵炎の予後判定因子としての DIC マーカーの意義. 藤村美憲、廣田昌彦、橋本大輔、陶山浩一、前田圭介、市原敦史、大村谷昌樹、新田英利、柴田宗征、野澤文昭、杉田裕樹、高森啓史、辻龍也、柴田宗征、金光敬一郎、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
  52. オートファジーは細胞破壊を引き起こす. 陶山浩一、大村谷昌樹、橋本大輔、藤村美憲、廣田昌彦、市原敦史、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
  53. 膵分泌性トリプシン・インヒビター欠損マウスの膵腺房細胞における細胞死機構の解析. 橋本大輔、大村谷昌樹、前田圭介、市原敦史、廣田昌彦、高森啓史、金光敬一郎、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
  54. 食道扁平上皮癌の浸潤における基底膜関連蛋白の動態. 馬場祥史、宮成信友、田平洋一、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
  55. 局所療法後の再発肝細胞癌に対する外科治療の問題点. 増田稔郎、別府透、石河隆敏、杉山眞一、水元孝郎、高橋将史、今井克憲、林洋光、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 ワークショップ 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
  56. 膵癌(分化癌と未分化癌)における Akt 発現の解析. 新田英利、辻龍也、廣田昌彦、金光敬一郎、高森啓史、柴田宗征、近本亮、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
  57. Interventional radiology と放射線治療は脈管侵襲陽性肝細胞癌の肝切除後の無再発生存率を向上させる. 今井克憲、別府透、石河隆敏、杉山眞一、増田稔郎、平田貴文、廣田昌彦、高森啓史、金光敬一郎、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
  58. 肝細胞癌に対する鏡視下肝切除術ー開腹・開胸肝切除術や鏡視下凝固療法との比較検討. 林洋光、平田貴文、増田稔郎、別府透、石河隆敏、杉山眞一、今井克憲、高森啓史、辻龍也、廣田昌彦、金光敬一郎、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
  59. コラーゲンのチロシンキナーゼレセプター (DDR1) による癌増殖・転移の制御機構について. 蒲原英伸 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
  60. 膵分泌性トリプシン・インヒビター欠損マウスの膵腺房細胞におけるオートファジー細胞死. 大村谷昌樹、廣田昌彦、橋本大輔、陶山浩一、前田圭介、市原敦史、藤村美憲、高森啓史、金光敬一郎、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
  61. IAcall/Lopiodol による肝動脈化学塞栓療法の有効性ーCDDP/Lipiodol 懸濁液との比較検討からー. 岡部和利、別府透、石河隆敏、杉山眞一、増田稔郎、土居浩一、前田健晴、高橋将史、古賀宣勝、平田貴文、今井克憲、山中剛、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、濱田哲暢、馬場秀夫 第106回日本外科学会学術集会(2006年3月29-31日、東京)
  62. Agiant GIST of the stomach which was hard to distinguish from a liver tumor. Ishikawa S, Imai K, Sugiyama S, Ishiko T, Beppu T, Baba H Dr Reichardt GIST 講演会(2006年4月17日、熊本大学)
  63. 進行・再発胃癌に対する逐次併用または同時併用化学療法 Randomized Phase II Trial:(TASC). 馬場秀夫、坂本純一、前原喜彦 癌治療のコンセンサス 2006 第92回消化器病学会総会(2006年4月20日-22日、小倉)
  64. 肝癌治療における内視鏡外科医の役割. 別府透、石河隆敏、馬場秀夫 特別講演 第9回岩手内視鏡外科研究会(2006年4月22日、岩手)
  65. 膵島細胞腫瘍の臨床病理学的検討. 金光敬一郎、高森啓史、辻龍也、近本亮、新田英利、柴田宗征、廣田昌彦、石河隆敏、別府透、馬場秀夫 第92回消化器病学会(2006年4月20-22日、小倉)
  66. 進行膵癌治療における肝転移対策の重要性の理論的根拠とその有用性. 高森啓史、金光敬一郎、馬場秀夫 癌治療のコンセンサス 2006 第92回消化器病学会(2006年4月20-22日、小倉)
  67. 経皮的及び内視鏡下局所凝固療法を同時に行った肝細胞癌の検討. 林洋光、別府透、増田稔郎、石河隆敏、杉山眞一、高橋将史、平田貴文、今井克憲、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、馬場秀夫 第92回消化器病学会(2006年4月20-22日、小倉)
  68. きわめて稀な肝内異所性副腎の一例. 馬場祥史 第92回消化器病学会(2006年4月20-22日、小倉)
  69. 当科における肝細胞癌アルゴリズムと長期成績. 別府透、馬場秀夫、石河隆敏 第92回消化器病学会(2006年4月20-22日、小倉)
  70. 緊急手術にて救命しえた可能性、肝膿瘍破裂による汎発性腹膜炎の2例. 今井克憲、別府透、石河隆敏、杉山眞一、平田貴文、高橋将史、林洋光、増田稔郎、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、田中秀紀、馬場秀夫 第92回消化器病学会(2006年4月20-22日、小倉)
  71. 大腸癌肝転移に対し、胸腔鏡アプローチにて同時治療可能であった一例. 高橋将史、別府透、増田稔郎、石河隆敏、杉山眞一、平田貴文、今井克憲、林洋光、馬場憲一郎、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、

- 馬場秀夫 第 92 回消化器病学会 (2006 年 4 月 20-22 日、小倉)
72. 消化器癌化学療法- 現状と展望- . 馬場秀夫 講演 みえ G.I.Cancer Symposium (2006 年 4 月 28 日、三重)
  73. 君たちはどんな医師になりたいのか. 馬場秀夫 講演 Early Bird lecture (2006 年 5 月 1 日、福岡)
  74. Stage IVa 膵癌に対する手術適応症例選別と集学的治療. 高森啓史、金光敬一郎、辻龍也、廣田昌彦、別府透、石河隆敏、柴田宗征、近本亮、本村裕、新田英利、馬場秀夫 第 18 回日本肝胆膵外科関連会議・東京 (2006 年 5 月 10-12 日、東京)
  75. 肝癌に対するラジオ波凝固併用鏡視下肝切除術. 別府透、石河隆敏、杉山眞一、増田稔郎、高橋将史、平田貴文、今井克憲、林洋光、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 ビデオシンポジウム 第 18 回日本肝胆膵外科関連会議・東京 (2006 年 5 月 10-12 日、東京)
  76. 21 世紀の消化器癌治療. 馬場秀夫 特別講演 第 2 回久留米がんシンポジウム学術講演会 (2006 年 5 月 13 日、久留米)
  77. 21 世紀の消化器癌治療. 馬場秀夫 球磨郡公立多良木病院における院内講演会 (2006 年 5 月 17 日、球磨郡)
  78. 膵管ステント下に腫瘍核出し得た膵頭部 insulinoma の 1 例. 徳永健一郎、新田英利、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、渡辺栄一郎、荒木栄一、馬場秀夫 第 43 回九州外科学会 (2006 年 5 月 19-20 日、福岡)
  79. 難治性直腸腫瘍に対する anterior levatorplasty を行った 2 例. 小田晶、野澤文昭、石川晋二、本田志延、平田貴文、井上光弘、富樫陽彦、外山栄一郎、田平洋一、宮成信友、馬場秀夫 第 43 回九州外科学会 (2006 年 5 月 19-20 日、福岡)
  80. 直腸原発悪性黒色腫の 1 例. 山口俊一郎、富樫陽彦、野澤文昭、石川晋二、本田志延、井上光弘、平田貴文、宮成信友、田平洋一、馬場秀夫 第 43 回九州外科学会 (2006 年 5 月 19-20 日、福岡)
  81. 上行結腸内腔に粘膜下腫瘍様に突出した duplicationcyst の 1 例. 和田奈緒子、野澤文昭、本田志延、石川晋二、平田貴文、井上光弘、富樫陽彦、外山栄一郎、田平洋一、宮成信友、馬場秀夫 第 43 回九州外科学会 (2006 年 5 月 19-20 日、福岡)
  82. 高齢者肝細胞癌に対する肝切除術の検討. 蔵重淳二、石河隆敏、別府透、水元孝郎、蔵元一崇、増田稔郎、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 第 43 回九州外科学会 (2006 年 5 月 19-20 日、福岡)
  83. ステロイド治療中に見られた後腹膜気腫の 2 症例. 野村由紀、富樫陽彦、平田貴文、本田志延、石川晋二、野澤文昭、外山栄一郎、宮成信友、田平洋一、馬場秀夫 第 43 回九州外科学会 (2006 年 5 月 19-20 日、福岡)
  84. 膵外傷を契機に発見された Solid-pseudopapillary tumor の 1 例. 齋藤誠哉、近本亮、中原修、高森啓史、辻龍也、廣田昌彦、金光敬一郎、馬場秀夫 第 43 回九州外科学会 (2006 年 5 月 19-20 日、福岡)
  85. 腸回転異常症に合併した S 状結腸癌の 1 例. 坂本安見子、平田貴文、富樫陽彦、本田志延、石川晋二、野澤文昭、外山栄一郎、宮成信友、田平洋一、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 第 43 回九州外科学会 (2006 年 5 月 19-20 日、福岡)
  86. 消化器癌治療の進歩とこれからの課題. 別府透、石河隆敏、金光敬一郎、馬場秀夫 特別講演 第 1 回 RIST(医工連携技術検討会) (2006 年 5 月 24 日、熊本)
  87. 膵管ステント下に核出術を行った膵頭部 insulinoma の 1 例. 新田英利、柴田宗征、増田佳子、本村裕、近本亮、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、渡辺栄一郎、荒木栄一、馬場秀夫 第 36 回九州膵研究会 (2006 年 6 月 2 日、佐賀)
  88. 漿液性嚢胞腺腫と通常型膵管癌を合併した 1 例. 大門有由美、新田英利、廣田昌彦、花岡洋右、本村裕、増田佳子、近本亮、柴田宗征、高森啓史、金光敬一郎、馬場秀夫 第 87 回日本消化器病学会九州支部例会 (2006 年 6 月 3-4 日、佐賀)
  89. 消化器外科の展望. 馬場秀夫 玉名市医師会学術講演会 (2006 年 6 月 15 日、熊本)
  90. 化学療法後に切除可能となった大腸癌肝転移症例の検討. 水元孝郎、別府透、石河隆敏、馬場秀夫 学術講演会 (2006 年 6 月 16 日、熊本)
  91. 進行再発胃癌に対する治療-TS-1+CDDP を中心に-. 本田志延 学術講演会 (2006 年 6 月 16 日、熊本)
  92. 大腸癌化学療法の新しい展開. 馬場秀夫 第 3 回香川県大腸癌化学療法講演会 (2006 年 6 月 29 日、香川)
  93. 切除非適応膵癌に対し肝膵局所動注および全身化学療法施行した 51 例の検討. 高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、柴田宗征、近本亮、本村裕、増田佳子、新田英利、石河隆敏、別府透、池田理、山下康行、馬場秀夫 第 37 回日本膵臓学会大会 (2006 年 6 月 29 日-30 日、横浜)
  94. 高齢者肝癌の外科治療. 岡部弘尚、別府透、石河隆敏、水元孝郎、増田稔郎、林洋光、保坂征治、中原修、蔵重淳二、蔵元一崇、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、馬場秀夫 第 17 回熊本肝癌研究会 (2006 年 6 月 30 日、熊本)
  95. 当科における胸腔鏡下ラジオ波凝固療法手技の特徴. 石河隆敏、別府透、水元孝郎、増田稔郎、林洋光、宮成信友、廣田昌彦、金光敬一郎、馬場秀夫 第 28 回癌局所療法研究会 (2006 年 6 月 30 日、東京)
  96. 集学的治療により 3 年無再発生存が得られたリンパ節転移陽性混合型肝癌の 1 例. 林洋光、別府透、石河隆敏、水元孝郎、増田稔郎、岡部和利、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 第 28 回癌局所療法研究会 (2006 年 6 月 30 日、東京)
  97. 肝切除後早期に遠隔転移を来したが、放射線療法、化学療法等による集学的治療にて 4 年以上の長期生存を得ている胆管細胞癌の 1 例. 増田稔郎、別府透、石河隆敏、水元孝郎、林洋光、保坂征治、岡部

- 弘尚、蔵元一崇、蔵重淳二、山中剛、岡部和利、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 第 28 回癌局所療法研究会 (2006 年 6 月 30 日、東京)
98. 肝切除全身化学療法による集学的治療により、長期生存中の大腸癌術後多発転移の症例. 中原修、別府透、石河隆敏、水元孝郎、増田稔郎、保坂征治、岡部弘尚、蔵元一崇、蔵重淳二、岡部和利、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 第 28 回癌局所療法研究会 (2006 年 6 月 30 日、東京)
99. 術前放射線化学療法の転移リンパ節に対する組織学的治療効果. 馬場祥史、宮成信友、富樫陽彦、井上光、平田貴文、本田志延、石川晋之、野沢文、昭田平洋、猪山賢一、馬場秀夫 第 60 回日本食道学会学術集会 (2006 年 6 月 30 日-7 月 1 日、東京)
100. 大腸癌治療の新しい展開. 馬場秀夫 講演 第 4 回福島 DIF 講演会 (2006 年 7 月 7 日、福島)
101. 癌の間質浸潤過程におけるコラーゲンのチロシンキナーゼレセプターDDR1 による負の制御機構. 蒲原英伸、石河隆敏、吉村慎造、馬場秀夫 日本乳癌学会 (2006 年 7 月 7-8 日、金沢)
102. 挙上結腸部分壊死により結腸狭窄、肺癆を生じた症例に二期的に有茎小腸再建を施工した 1 例. 岩槻政晃、宮成信友、外山栄一郎、野澤文昭、本田志延、水流添周、藤村美憲、野村由紀子、阿部真也、木下浩一、馬場秀夫 第 34 回九州食道癌合併療法談話会 (2006 年 7 月 8 日、福岡)
103. 当科における食道癌サルベージ手術. 水流添周、宮成信友、高橋英徳、阿部真也、野村由紀子、八木雄史、本田志延、石川晋之、馬場秀夫 第 34 回九州食道癌合併療法談話会 (2006 年 7 月 8 日、福岡)
104. がん治療の最前線. 馬場秀夫 講演 臨床薬理セミナー (2006 年 7 月 9 日、熊本)
105. 大腸癌多発肝転移の治療戦略一肝切除を主軸とし、局所凝固療法、肝動注療法、全身化学療法 (FOLFOX4) を組み込んだ大腸癌肝転移の新しい治療体系. 別府透、石河隆敏、杉山眞一、増田稔郎、水元孝郎、高橋将史、林洋光、今井克憲、宮成信友、馬場秀夫 シンポジウム 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
106. 肝細胞癌に対する肝切除手技の工夫-無輸血手術をめざして-. 石河隆敏、別府透、杉山眞一、高橋将史、水元孝郎、増田稔郎、平田貴文、今井克憲、林洋光、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
107. No による IRS-1 蛋白分解と膵癌細胞の増殖抑制. 杉田裕樹、廣田昌彦、市原敦史、高森啓史、金光敬一郎、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
108. 早期胃癌予後予測因子の検討. 石川晋之、平田貴文、富樫陽彦、井上光弘、本田志延、野澤文昭、宮成信友、田平洋一、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
109. EIPL 療法 (腹腔内頻回大量洗浄療法) を用いた膵癌腹腔種再発に対する予防的治療戦略. 山本謙一郎、島田信也、廣田昌彦、八木泰志、金光敬一郎、高森啓史、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
110. 膵癌の浸潤転移に関する新規候補遺伝子 Oxysterol-bindingprotein-relatedprotein-5. 古賀宣勝、石川晋之、中村匡彦、近本亮、柴田宗征、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
111. 急性膵炎時における IL-18 の血中動態一肝障害発生との関連一. 柴田宗征、中川康彦、小玉雅志、南條博 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
112. 消化器癌腹膜播種に対する遺伝子治療の基礎的研究. 中村匡彦、石川晋之、古賀宣勝、井上光弘、平田貴文、本田志延、野澤文昭、宮成信友、田平洋一、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
113. 進行胆道癌に対する Gemcitabine combined with 5- fluor our aciland cisplatin (GFP)療法の検討. 新田英利、廣田昌彦、本村裕、近本亮、柴田宗征、高森啓史、金光敬一郎、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
114. 門脈腫瘍栓合併肝細胞癌に対する術後補助肝動注療法. 杉山眞一、別府透、石河隆敏、水元孝郎、高橋将史、増田稔郎、今井克憲、林洋光、金光敬一郎、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
115. 小型肝細胞癌切除例の腫瘍分化度別の検討-RFA 後の門脈内散布再発の riskfactor. 今井克憲、別府透、石河隆敏、杉山眞一、高橋将史、水元孝郎、増田稔郎、林洋光、馬場祥史、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
116. 21 世紀の胃癌治療-日本から見た世界に向けてのエビデンスの発信-. 馬場秀夫、本田志延、石川晋之、宮成信友 特別企画 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
117. No-touchisolation をめざした膵頭十二指腸切除術. 廣田昌彦、金光敬一郎、高森啓史、柴田宗征、近本亮、本村裕、新田英利、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
118. 肝胆膵癌における化学療法の有用性. 金光敬一郎、高森啓史、近本亮、新田英利、本村裕、柴田宗征、廣田昌彦、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
119. 膵癌に対する化学療法の有用性. 高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、柴田宗征、近本亮、本村裕、新田英利、石河隆敏、別府透、馬場秀夫 ミニシンポジウム 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
120. IL-6 の膵癌細胞の増殖・転移に及ぼす影響と間質細胞による発現制御機構. 蒲原英伸、石河隆敏、高橋将史、杉田裕樹、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 セッション 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)

121. ss 胆嚢癌の治療戦略. 近本亮、辻龍也、新田英利、本村裕、柴田宗征、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
122. 大腸癌肝転移の治療－外科的切除適応外症例の FOLFOX による全身化学療法－. 宮成信友、田平洋一、野澤文昭、石川晋之、本田志延、富樫陽彦、平田貴文、石河隆敏、別府透、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
123. SEREX 同定腫瘍抗原 HSP105 を用いた消化器癌に対する免疫療法の有用性. 小森宏之、中面哲也、原尾美智子、生田義明、西村泰治、馬場秀夫 要望演題 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
124. 肝細胞癌遠隔転移に対する外科治療の検討. 水元孝郎、別府透、石河隆敏、杉山眞一、高橋将史、古賀宣勝、増田稔郎、今井克憲、林洋光、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
125. 胃癌に対する neoadjuvant chemotherapy の有用性の考察. 本田志延、富樫陽彦、平田貴文、井上光弘、石川晋之、野澤文昭、宮成信友、田平洋一、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
126. 再発胃癌に対する外科的治療の検討. 平田貴文、石川晋之、野澤文昭、宮成信友、田平洋一、廣田昌彦、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
127. 癌胎児性抗原 Glypican-3 を用いた HCC の診断と免疫療法によるマウス治療・予防モデルの検討. 生田義明、中面哲也、小森宏之、本村裕、保坂征司、原尾美智子、石河隆敏、別府透、西村泰治、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
128. 膵癌細胞におけるラパマイシンによる抗腫瘍効果の検討. 市原敦史、廣田昌彦、杉田裕樹、藤村美憲、大村谷昌樹、高森啓史、金森敬一郎、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
129. 急性膵炎における血小板の推移による重症度と予後予測. 藤村美憲、廣田昌彦、杉田裕樹、前田圭介、市原敦史、大村谷昌樹、新田英利、柴田宗征、野澤文昭、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
130. 急性膵炎とオートファジー-セルレイン膵炎マウスを用いた解析-. 陶山浩一、大村谷昌樹、橋本大輔、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
131. 膵腺房細胞特異的オートファジー欠損マウスの解析. 橋本大輔、廣田昌彦、陶山浩一、市原敦史、藤村美憲、大村谷昌樹、高森啓史、金光敬一郎、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
132. 術前放射線化学療法の転移リンパ節に対する組織学的治療効果. 馬場祥史、宮成信友、井上光弘、平田貴文、本田志延、石川晋之、野澤文昭、田平洋一、猪山賢一、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
133. Cool-tip 針による肝切除ラインのラジオ波凝固療法を先行した新しい内視鏡下肝切除術. 増田稔郎、別府透、石河隆敏、杉山眞一、水元孝郎、今井克憲、林洋光、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
134. P S T I 欠損膵腺房細胞ではオートファジー細胞死が引き起こされる. 大村谷昌樹、廣田昌彦、橋本大輔、陶山浩一、市原敦史、藤村美憲、高森啓史、金光敬一郎、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
135. 切除・凝固療法不能 HCC 症例に対する、リザーバー肝動注療法 (HACR) の位置づけ. 高橋将史、別府透、石河隆敏、杉山眞一、水元孝郎、古賀宣勝、増田稔郎、今井克憲、林洋光、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
136. 尾状葉癌細胞癌外科治療の進歩-肝切除術式の工夫と腹腔鏡下局所凝固療法の導入-. 林洋光、別府透、石河隆敏、杉山眞一、増田稔郎、高橋将史、水元孝郎、今井克憲、金光敬一郎、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
137. 食道癌術後経腸栄養の意義－文献的考察と自験例での検討－. 富樫陽彦、田平洋一、井上光弘、平田貴文、本田志延、石川晋之、野澤文昭、宮成信友、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
138. 幽門側切除における再建法の工夫-全器械接合による簡便な Rouxy 再建-. 外山栄一郎、富樫陽彦、井上光弘、本田志延、宮成信友、田平洋一、馬場秀夫 第 61 回消化器外科学会 (2006 年 7 月 13 日-15 日、横浜)
139. ICUにおけるシベレスタットナトリウムの有用性. 蒲原英伸 熊本外科侵襲学フォーラム (2006 年 7 月 21 日、熊本)
140. 当院における食道癌手術の現状. 宮成信友 熊本外科侵襲学フォーラム (2006 年 7 月 21 日、熊本)
141. ICUにおける肺障害管理とシベレスタットナトリウムの有用性. 蒲原英伸、門岡康弘、廣佐古進、鷺島克之、杉田裕樹、河野宏明、馬場秀夫、木下順弘 SIRS 研究会 (2006 年 7 月 21 日、熊本)
142. 消化器外科の現状と展望. 馬場秀夫 学術講演会 (2006 年 7 月 25 日、熊本)
143. 消化器癌治療の最前線. 馬場秀夫 第 17 回北陸臨床腫瘍研究会 (2006 年 7 月 29 日、富山)
144. 食道疾患症例検討. 今村裕、本田志延、斎藤誠也、八木雄史、岡部弘尚、長井洋平、馬場祥史、保坂征司、木村有、宮成信友、馬場秀夫 九州食道疾患症例検討会 (2006 年 8 月 19 日、福岡)

145. 進行再発大腸癌に対する FOLFOX 治療の実際. 保坂征司、宮成信友、本田志延、木村有、岡部弘尚、今村裕、齋藤誠哉、八木雄史、大熊利之、水元孝郎、岡村茂樹、岩槻政晃、那須二郎、石河隆敏、別府透、馬場秀夫 第 1 回大腸癌治療ガイドライン講座 (2006 年 9 月 1 日、熊本)
146. 大腸癌肝転移に対する新しい治療戦略. 大熊利之、別府透、石河隆敏、馬場秀夫 第 1 回大腸癌治療ガイドライン講座 (2006 年 9 月 1 日、熊本)
147. 転移性卵巣腫瘍. 馬場秀夫 講演 JSAWI2006 (2006 年 9 月 1 日-2 日、兵庫)
148. 肝癌外科治療後の再発高危険群の設定と治療法選択. 増田稔郎、別府透、石河隆敏、水元孝郎、林洋光、馬場秀夫 第 4 回九州がん懇話会 (2006 年 9 月 2 日、福岡)
149. 手術を先行し術後化学療法にて完全寛解が得られた、空腸原発巨大悪性リンパ腫の 1 例. 八木雄史、本田志延、齋藤誠也、岡部弘尚、今村裕、保坂征司、木村有、宮成信友、馬場秀夫 第 162 回熊本外科集談会例会 (2006 年 9 月 2 日、熊本)
150. 直腸の消化管重複症の 1 例. 黒川博文、木村有、阿部真也、八木雄史、今村裕、岡部弘尚、保坂征司、本田志延、宮成信友、馬場秀夫 第 162 回熊本外科集談会例会 (2006 年 9 月 2 日、熊本)
151. 大腸癌 FOLFOX 補助療法開始から 1 年半-転移性肝癌に対する手術治療の可能性-. 木下浩一、石河隆敏、別府透、水元孝郎、阿部真也、岩槻政晃、岡村茂樹、林洋光、増田稔郎、大熊利之、那須二郎、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 第 162 回熊本外科集談会例会 (2006 年 9 月 2 日、熊本)
152. 当科肝切手術手技における最近の Improvement. 阿部真也、石河隆敏、別府透、水元孝郎、木下浩一、岩槻政晃、岡村茂樹、林洋光、増田稔郎、大熊利之、那須二郎、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 第 162 回熊本外科集談会例会 (2006 年 9 月 2 日、熊本)
153. 十二指腸前門脈、多脾症の合併を術前診断し得た中部胆管癌の 1 切除例. 杉本展子、金光敬一郎、中原修、近本亮、高森啓史、廣田昌彦、馬場秀夫 第 162 回熊本外科集談会例会 (2006 年 9 月 2 日、熊本)
154. 消化器癌の診断治療法の進歩. 馬場秀夫 最新医学知識講座 (2006 年 9 月 13 日、熊本)
155. 21 世紀の消化器癌治療-現状と展望-. 馬場秀夫 学術講演会 (2006 年 9 月 28 日、鹿児島)
156. 癌特異的に高発現する SPARC を標的としたマウス癌免疫療法モデルの構築. 生田義明、横峰和典、原尾美智子、中面哲也、片桐豊雅、古川洋一、角田卓也、中鶴修一、馬場秀夫、中村祐輔、西村泰治 第 65 回日本癌学会学術総会 (2006 年 9 月 28-30 日、横浜)
157. 新しい微小管結合蛋白質による中心体の機能制御. 坂本達彦、上江洲章吉、堀内綾香、菊池直也、馬場秀夫、清末優子、中西宏之 第 65 回日本癌学会学術総会 (2006 年 9 月 28-30 日、横浜)
158. チロシンキナーゼレセプター(DDR1)による癌細胞の移植・転移制御機構. 蒲原英伸、石踊裕之、石河隆敏、吉村禎造、馬場秀夫 第 65 回日本癌学会学術総会 (2006 年 9 月 28-30 日、横浜)
159. 肝細胞がんに対する Glypican-3 由来ペプチドワクチンを用いた臨床試験のプロトコール作成のためのマウスでの前臨床試験. 本村裕、生田義明、小森宏之、下村真菜美、芦原淳子、黒沼俊光、土原昌巳、伊藤雅昭、馬場秀夫、西村泰治、江角浩安、中面哲也 第 65 回日本癌学会学術総会 (2006 年 9 月 28-30 日、横浜)
160. 非侵襲的大腸癌診断のための便中剥離細胞分離能の向上-新しいイムノビーズの検討-. 古賀宣勝、松村保広、第 65 回日本癌学会学術総会 (2006 年 9 月 28-30 日、横浜)
161. メチル化 DNA 結合タンパク質とポリコム複合体の協働による癌におけるエピジェネティックな制御異常. 坂本快郎、渡邊すぎ子、市村隆也、馬場秀夫、中尾光善 第 65 回日本癌学会学術総会 (2006 年 9 月 28-30 日、横浜)
162. 消化器外科の現状と展望. 馬場秀夫 特別講演 第 22 回熊本 SIRS 研究会 (2006 年 9 月 29 日、熊本)
163. 膵腺房細胞におけるオートファジーの意義. 橋本大輔、馬場秀夫、大村谷昌樹、廣田昌彦、陶山浩一、尾崎宣之、山村研一 第 22 回熊本 SIRS 研究会 (2006 年 9 月 29 日、熊本)
164. TS1 と CPT-11 による IRIS 療法が著効し、切除可能となった大腸癌肝転移の経験. 蔵元一崇、別府透、石河隆敏、水元孝郎、宮成信友、馬場秀夫 第 18 回熊本サージカルセミナー (2006 年 10 月 6 日、熊本)
165. 消化器癌手術における周術期管理-栄養管理を中心に-. 馬場秀夫 特別講演 Sapporo Nutritional Seminar (2006 年 10 月 6 日、札幌)
166. 肝切除、局所凝固療法、肝動注療法、全身化学療法(FOLFOX)を組み合わせた大腸癌肝転移の新しい治療体系. 別府透、石河隆敏、馬場秀夫 パネルディスカッション 第 10 回日本肝臓学会大会 (2006 年 10 月 10 日-12 日、札幌)
167. 肝切除、局所凝固療法、全身化学療法(FOLFOX)を組合わせた大腸癌肝転移の新しい治療体系. 別府透、石河隆敏、馬場秀夫 パネルディスカッション 第 48 回日本消化器病学会大会 (2006 年 10 月 11 日-13 日、札幌)
168. 胃癌に対する Neoadjuvant chemotherapy の可能性. 本田志延、井上光弘、齋藤誠哉、蔵重淳二、日吉幸晴、中原修、小森宏之、宮成信友、馬場秀夫 第 44 回日本癌治療学会総会 (2006 年 10 月 18 日、東京)
169. 肝細胞癌他臓器転移に対する外科治療の検討. 岡部弘尚、別府透、石河隆敏、水元孝郎、増田稔郎、林洋光、馬場秀夫 第 44 回日本癌治療学会総会 (2006 年 10 月 18 日、東京)
170. 鏡視下手術の pitfall と新しい工夫 (腹部) 肝癌に対する鏡視下肝切除術の新しい工夫-ラジオ波凝固併用鏡視下肝切除術を中心に-. 別府透、石河隆敏、水元孝郎、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、保坂征司、中原修、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 第 44 回日本癌治療学会総会 (2006 年 10 月 18 日、東京)

171. 生存期間の延長に寄与する消化器癌化学療法. 馬場秀夫 教育講演 第44回日本癌治療学会総会 (2006年10月18日-20日、東京)
172. GIST 診療ガイドラインをベースとしたグリベック治療とは. 馬場秀夫 ランチョンセミナー 第44回日本癌治療学会総会 (2006年10月18日-20日、東京)
173. 膵癌に対する拡大郭清および術中照射併用療法の長期成績の検討. 高森啓史、金光敬一郎、平岡武久、廣田昌彦、近本亮、石河隆敏、別府透、馬場秀夫 第44回日本癌治療学会総会 (2006年10月18日-20日、東京)
174. シベレスタット(エラスポール)の抗癌剤としての有用性の検討. 蒲原英伸、杉田裕樹、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、小川道雄、馬場秀夫 第44回日本癌治療学会総会 (2006年10月18日-20日、東京)
175. 消化器外科の現状と展望. 馬場秀夫 特別講演 第13回日本外科医会熊本総会 (2006年10月29日、熊本)
176. 膵神経鞘腫の1例. 大熊利之、廣田昌彦、新田英利、齋藤誠哉、八木雄史、井田智、岡村茂樹、猪山賢一、近本亮、高森啓史、金光敬一郎、馬場秀夫 第68回日本臨床外科学会 (2006年11月9日-11日、広島)
177. 二期的切除を行なった巨大副腎転移を有する肝細胞癌の一例. 蔵元一崇、別府透、石河隆敏、蔵重淳二、水元孝郎、保坂征司、中原修、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、葦原浩、馬場秀夫 第68回日本臨床外科学会 (2006年11月9日-11日、広島)
178. New device と hanging maneuver の導入による肝切除術の進歩. 別府透、石河隆敏、馬場秀夫 ランチョンセミナー 第68回日本臨床外科学会 (2006年11月9日-11日、広島)
179. 肝切除と針生検組織の免疫染色で確診した肝原発悪性リンパ腫の2例. 堤英治、別府透、石河隆敏、水元孝郎、保坂征司、中原修、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、松野文彦、馬場秀夫 第68回日本臨床外科学会 (2006年11月9日-11日、広島)
180. 外傷性横隔膜破裂部をヘルニア門として胃弓隆部が嵌頓壊死した1例. 木下浩一、北川恵理、高橋英徳、阿部真也、野村由紀、八木雄史、岩槻政晃、水流添周、本田志延、杉田裕樹、宮成信友、木下順弘、馬場秀夫 第68回日本臨床外科学会 (2006年11月9日-11日、広島)
181. 消化器癌治療の現状と展望. 馬場秀夫 再春荘講演会 (2006年11月15日、熊本)
182. 膵癌に対する手術適応症例選別と治療戦略. 高森啓史、金光敬一郎、日吉幸晴、中原修、小森宏之、近本亮、石河隆敏、別府透、廣田昌彦、馬場秀夫 シンポジウム 第88回日本消化器病学会九州支部例会・第82回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 (2006年11月17-18日、鹿児島)
183. 外科的切除をおこなった消化管原発悪性リンパ腫10例の検討. 長井洋平、石川晋之、本田志延、宮成信友、馬場秀夫 シンポジウム 第88回日本消化器病学会九州支部例会・第82回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 (2006年11月17-18日、鹿児島)
184. TS-1 と CPT-11 による化学療法が著効し、切除可能となった大腸癌肝転移の経験. 蔵元一崇、別府透、保坂征司、大熊利之、木下浩一、岡村茂樹、岩槻政晃、林洋光、増田稔郎、水元孝郎、宮成信友、石河隆敏、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、田中優子、合志和人、馬場秀夫 第88回日本消化器病学会九州支部例会・第82回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 (2006年11月17-18日、鹿児島)
185. FOLFOX により肝切除可能となった両葉多発大腸癌肝転移の症例. 木下浩一、石河隆敏、別府透、水元孝郎、阿部真也、岩槻政晃、岡村茂樹、林洋光、増田稔郎、大熊利之、那須二郎、宮成信友、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫 第88回日本消化器病学会九州支部例会・第82回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 (2006年11月17-18日、鹿児島)
186. 若年発症の分枝膵管癌 intraductal papillary mucinous carcinoma(IPMC)の1例. 齋藤誠哉、廣田昌彦、大熊利之、小森宏之、八木雄史、蔵重淳二、井田智、岡村茂樹、近本亮、高森啓史、金光敬一郎、馬場秀夫 第88回日本消化器病学会九州支部例会・第82回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 (2006年11月17-18日、鹿児島)
187. 膵嚢胞穿刺により救命し得た膵嚢胞門脈瘻の一症例. 蔵重淳二、近本亮、八木雄史、高森啓史、金光敬一郎、廣田昌彦、馬場秀夫、竹熊与志、奥田彩子、一二三倫郎 第88回日本消化器病学会九州支部例会・第82回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 (2006年11月17-18日、鹿児島)
188. 馬場秀夫 シンポジウム(コメンテーター) 第88回日本消化器病学会九州支部例会・第83回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 (2006年11月17-18日、鹿児島)
189. 膵癌持続動注療法に起因した仮性肝動脈瘤を伴う感膿瘍の1例. 吉田史則、近本亮、日吉幸晴、中原修、小森宏之、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、馬場秀夫 第88回日本消化器病学会九州支部例会・第82回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 (2006年11月17-18日、鹿児島)
190. 若年者大腸癌の1例. 野村由紀、岩槻政晃、今村裕、齋藤誠哉、八木雄史、岡部弘尚、長井洋平、馬場祥史、保坂征司、木村有、本田志延、宮成信友、馬場秀夫 第88回日本消化器病学会九州支部例会・第82回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 (2006年11月17-18日、鹿児島)
191. 大腸癌の自然経過を観察し得た一例. 阿部真也、宮成信友、本田志延、八木雄史、岡部弘尚、今村裕、長井洋平、保坂征司、木村有、馬場秀夫 第88回日本消化器病学会九州支部例会・第82回日本消化器内視鏡学会九州支部例会 (2006年11月17-18日、鹿児島)
192. 上行結腸に穿通し、内腔に増殖した虫垂原発癌の1例. 八木雄史、本田志延、齋藤誠哉、木下浩一、阿部真也、岡部弘尚、今村裕、岩槻政晃、保坂征司、水流添周、木村有、宮成信友、馬場秀夫 第88回日



本消化器病学会九州支部例会・第82回日本消化器内視鏡学会九州支部例会（2006年11月17-18日、鹿児島）

193. 消化器癌治療の変換と展望. 馬場秀夫 特別講演 第2回島根消化器癌懇話会（2006年11月22日、島根）
194. 肝細胞癌・大腸癌肝転移治療のパラダイムシフト2006. 別府透、石河隆敏、馬場秀夫 特別講演 第114回熊本消化器画像診断研究会（2006年11月22日、熊本）
195. 当科におけるSSIサーベイランスの現況. 高森啓史 第1回外科治療フォーラム（2006年11月24日、熊本）
196. 肝癌外科治療におけるRFAの現況. 石河隆敏 第1回外科治療フォーラム（2006年11月24日、熊本）
197. 回盲部大腸癌を合併した乳房外Paget病の一例. 岡部弘尚、宮成信友、本田志延、木村有、保坂征司、今村裕、八木雄史、齋藤誠哉、黒川博文、馬場秀夫 第31回日本大腸肛門病学会九州地方会第22回九州ストーマリハビリテーション研究会（2006年11月25日-26日、熊本）
198. 肝切除、全身化学療法(FOLFOX)による大腸癌肝転移の治療. 那須二郎、別府透、石河隆敏、増田稔郎、水元孝郎、林洋光、今井克憲、高森啓史、金光敬一郎、宮成信友、廣田昌彦、馬場秀夫 第31回日本大腸肛門病学会・九州地方会第22回九州ストーマリハビリテーション研究会（2006年11月25日-26日、熊本）
199. Stage IV大腸癌に対する新たな戦略-同時性遠隔転症例に対するFOLFOX療法. 外山栄一郎 パネルディスカッション 第31回日本大腸肛門病学会九州地方会・第23回九州ストーマリハビリテーション研究会（2006年11月25日-26日、熊本）
200. 肝癌局所凝固療法後の門脈散布再発-高危険群の解析と積極的治療. 増田稔郎、別府透、石河隆敏、水元孝郎、林洋光、岡部弘尚、杉山眞一、馬場祥史、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、馬場秀夫 第18回熊本肝癌研究会（2006年11月30日、熊本）
201. 肝右葉系切除へのhangingmaneuver導入のインパクト. 那須二郎、別府透、石河隆敏、水元孝郎、増田稔郎、林洋光、岡部弘尚、高森啓史、廣田昌彦、金光敬一郎、馬場秀夫 第18回熊本肝癌研究会（2006年11月30日、熊本）
202. 消化器癌治療の新しい潮流. 馬場秀夫 特別講演 第12回宮崎腫瘍治療研究会（2006年12月8日、宮崎）
203. 消化器癌治療の新しい潮流. 馬場秀夫 特別講演 学術講演会（2006年12月11日、水俣）
204. 急性膵炎における血小板数の推移による重症度と予後の予測. 廣田昌彦、藤村美憲、市原敦史、近本亮、高森啓史、金光敬一郎、馬場秀夫 第13回外科侵襲とサイトカイン研究会（2006年12月16日、宇部）

#### 座長

1. 別府透：セッション1 第16回熊本肝癌研究会（2006年1月20日、熊本）
2. 廣田昌彦：特別講演（I）エルプラット講演会 in 熊本（2006年1月28日、熊本）
3. 馬場秀夫：特別講演（II）エルプラット講演会 in 熊本（2006年1月28日、熊本）
4. 馬場秀夫：特別講演 第1回Kumamoto Clinical Oncology Meeting(K-COM)（2006年2月3日、熊本）
5. 廣田昌彦：第1回熊本がん治療フォーラム（2006年2月23日、熊本）
6. 馬場秀夫：第1回熊本がん治療フォーラム（2006年2月23日、熊本）
7. 馬場秀夫：特別講演（2）ColorectalCancerSymposium2006inFukuoka（2006年2月25日、福岡）
8. 馬場秀夫：特別講演 第3回Kyusyu Oncology Forum（2006年3月4日、福岡）
9. 廣田昌彦：パネルディスカッション 急性膵炎に対する輸液と栄養管理 第42回日本腹部救急医学会総会（2006年3月9-10日、東京）
10. 馬場秀夫：特別講演（1）パリエット講演会（2006年3月10日、熊本）
11. 馬場秀夫：熊本胃癌治療セミナー（2006年3月23日、熊本）
12. 馬場秀夫：第106回日本外科学会学術集会（2006年3月29-31日、東京）
13. 馬場秀夫：第3回熊本大学消化器外科セミナー（2006年4月14日、熊本）
14. 馬場秀夫：GIST EXPERT Conference 2006（2006年4月15日、東京）
15. 馬場秀夫：症例検討 Dr Reichardt GIST 講演会（2006年4月17日、熊本）
16. 馬場秀夫：胃癌化学療法（1）第92回消化器病学会（2006年4月20日、小倉）
17. 廣田昌彦：ワークショップ PAR (protease-activated receptor)と消化器疾患 第92回日本消化器病学会総会（2006年4月20日-22日、小倉）
18. 馬場秀夫：熊本大学内視鏡下結紮縫合手技トレーニング（2006年4月22日、熊本）
19. 別府透：第106回肝胆膵疾患治療カンファレンス（2006年5月18日、熊本）
20. 馬場秀夫：14大腸3 第43回九州外科学会（2006年5月19-20日、福岡）
21. 金光敬一郎：第43回九州外科学会（2006年5月19-20日、福岡）
22. 馬場秀夫：New frontier sin the management of gastric cancer II Scientific Committee of the 16<sup>th</sup> World Congress of the IASG（2006年5月24-29日、Spain）
23. 馬場秀夫：GISTの治療戦略 第15回日本癌病態治療研究会（2006年6月1-2日、東京）
24. 馬場秀夫：消化器外科講演会（2006年6月14日、熊本）

25. 馬場秀夫：学術講演会（2006年6月16日、熊本）
26. 金光敬一郎：第37回日本膵臓学会大会（2006年6月29日-30日、横浜）
27. 廣田昌彦：第37回日本膵臓学会大会（2006年6月29日-30日、横浜）
28. 馬場秀夫：第17回熊本肝癌研究会 特別講演（2006年6月30日、熊本）
29. 馬場秀夫：第60回日本食道学会学術集会（2006年6月30日-7月1日、東京）
30. 廣田昌彦：第61回消化器外科学会（2006年7月13日-15日、横浜）
31. 馬場秀夫：（胃8「分子生物1遺伝診断」）第61回消化器外科学会（2006年7月13日-15日、横浜）
32. 馬場秀夫：ランチョンセミナー 第61回消化器外科学会定期学術総会（2006年7月13日-15日、横浜）
33. 廣田昌彦：熊本外科侵襲学フォーラム（2006年7月21日、熊本）
34. 馬場秀夫：熊本外科侵襲学フォーラム（2006年7月21日、熊本）
35. 馬場秀夫：消化器外科講演会（2006年7月22日、熊本）
36. 馬場秀夫：第4回熊本大学消化器外科セミナー（2006年7月28日、熊本大学）
37. 馬場秀夫：第1回大腸癌治療ガイドライン講座（2006年9月1日、熊本）
38. 馬場秀夫：九州・沖縄地区胃癌学術講演会（2006年9月2日、福岡）
39. 本田志延：第162回熊本外科集談会例会（2006年9月2日、熊本）
40. 近本 亮：第162回熊本外科集談会例会（2006年9月2日、熊本）
41. 馬場秀夫：クレスチン30周年記念講演会（2006年9月16日、福岡）
42. 廣田昌彦：第42回日本胆道学会学術集会（2006年9月15日-16日、仙台）
43. 馬場秀夫：特別講演 内視鏡外科手術フォーラム（2006年9月30日、福岡）
44. 馬場秀夫：第48回日本消化器病学会大会（2006年10月11日-13日、札幌）
45. 馬場秀夫：ビデオシンポジウム 第44回日本癌治療学会総会（2006年10月18日-20日、東京）
46. 馬場秀夫：パネルディスカッション 第44回日本癌治療学会総会（2006年10月18日-20日、東京）
47. 馬場秀夫：Dr Swadron 講演会（2006年10月26日、熊本大学）
48. 馬場秀夫：TASC meeting（2006年10月27日、福岡）
49. 馬場秀夫：セッションIII Kyushu Digestive Disease Forum (KDDF)（2006年10月28日、福岡）
50. 馬場秀夫：14「食道3」 第68回日本臨床外科学会（2006年11月9日-11日、広島）
51. 廣田昌彦：パネルディスカッション（急性胆道炎の診断と治療）第88回日本消化器病学会九州支部例会（2006年11月17-18日、鹿児島）
52. 別府 透：第88回日本消化器病学会九州支部例会・第82回日本消化器内視鏡学会九州支部例会（2006年11月17-18日、鹿児島）
53. 馬場秀夫：Dr. Gruenberge 講演会（2006年11月21日、熊本大学）
54. 馬場秀夫：第1回外科治療フォーラム（2006年11月24日、熊本）
55. 馬場秀夫：ランチョンセミナー（1）第31回日本大腸肛門病学会・九州地方会第22回九州ストーマリハビリテーション研究会（2006年11月25日-26日、熊本）
56. 馬場秀夫：第18回熊本肝癌研究会（2006年11月30日、熊本大学）
57. 馬場秀夫：第5回熊本大学消化器外科セミナー（2006年12月1日、熊本大学）
58. 馬場秀夫：胃癌術前・術後化学療法シンポジウム（2006年12月9日、福岡）